

2013 年度

1 月 31 日	第 49 回研究例会「琉球・薩摩と東アジア一人と文物の往還一」		
	小峯和明（立教大学名誉教授）	東アジアから袋中の琉球言説を読む	
	木村淳也（明治大学非常勤講師）	重奏し、変奏する琉球の航海神—東アジア世界との関わりから—	
	鏑武彦（神戸女学院大学非常勤講師）	琉球使節による和歌の詠作—読谷山王子朝恒の例を中心に—	
	鈴木彰（立教大学文学部教授）	薩摩海域の龍宮伝承—中近世移行期における薩摩の文化環境—	
	島村幸一（立正大学教授）	コメント	
11 月 9 日	第 48 回研究例会		
	権赫泰（立教大学招へい研究員）	日本の社会状況と韓国	
10 月 29 日	第 47 回研究例会		
	権赫泰（立教大学招へい研究員）	韓国の市民・地域運動と最近の運動	
10 月 22 日	第 46 回研究例会		
	権赫泰（立教大学招へい研究員）	戦後補償や歴史認識に関わる韓国の運動	
7 月 28 日	国際シンポジウム「幻の「源氏物語絵巻」をもとめて・続」		
	司会 小嶋菜温子（立教大学文学部教授）		
	第一 部 報 告 の 部	吉川美穂（徳川美術館学芸部課長）	「源氏物語絵巻 桐壺」（個人蔵）について
		松岡知華（京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程）	「源氏物語絵巻 葵」（個人蔵）について
		エステル・レジェリー＝ボエール（フランス国立東洋言語文化研究所准教授）	ブリコラージュという観点からみた盛安本
		海野圭介（国文学研究資料館准教授）	近世初期の源氏学
第二部	水谷隆之（立教大		

	コメン トの部	学文学部准教授) 佐野みどり (学習 院大学文学部哲学 科教授) 五十嵐公一 (兵庫 県立歴史博物館学 芸員) 若杉準治 (京都国 立博物館名誉館 員)	
	第三部 討議の 部	稲本万里子 (恵泉 女学園大学人文学 部教授) 鈴木彰 (立教大学 文学部教授) 高岸輝 (東京大学 大学院人文社会系 研究科准教授) 高橋亨 (名古屋大 学名誉教授) メラニー・トレ ーデ (ハイデルベル ク大学美術史学部 教授) 渡辺雅子 (学習院 大学招聘研究員)	
5月7日	第45回研究例会		
	深津行徳 (立教大学文学部教 授、日本学研究所所長)	梁職貢図について	
	萩原史明 (立教大学博士課程 後期)	九世紀の在唐新羅人居留地について	

2012年度

1月7日	第44回研究例会		
	高岸輝 (東京大学大学院准教 授)	中世絵巻から近世絵巻への展開—16世紀 を中心に	

	海野圭介（国文学研究資料館准教授）	17世紀初頭の九条家とその書写活動
11月3日～ 4日	国際シンポジウム「日本学の現在と未来」	
	ジャン・ノエル・ロベール（コレージュド・フランス教授）	基調講演 1
	荒泰典（立教大学文学部教授）	基調講演 2
	講師 マリア・ベンゾーニ（ミラノ大学文学部専任講師） 上里隆史（早稲田大学琉球／沖縄研究所招聘研究員） 金炫栄（韓国国史編纂委員会／韓国古文書学会会長） コメンテーター 巖錫仁（八洲学園大学教授） 佐藤公美（ブルーノ＝ケスラー財団歴史学研究所共同研究員） 関周一（つくば国際大学非常勤講師）	【第一セッション】 シンポジウム「アジアへの視点と言説」
	講師 阿部龍一（ハーバード大学教授） 伊藤聡（茨城大学教授） 上島享（京都府立大学教授） コメンテーター ルチア・ドルチェ（ロンドン大学教授） 増尾伸一郎（東京成徳大学教授） 李銘敬（中国人民大学教授）	【第二セッション】 シンポジウム「宗教文化と儀礼－図像と言説」
講師 土方洋一（青山学院大学教授） 長島弘明（東京大学教授） 佐野みどり（学習院大学教授） コメンテーター	【第三セッション】 シンポジウム「〈物語〉2012－語り・絵・『源氏物語』」	

	陣野英則（早稲田大学教授） 寺田澄江（INALC O 教授） 高橋亨（名古屋大学名誉教授）	
7月13日	第43回研究例会	
	ラルカ・ニコラエ（スピルハ レット大学、立教大学招聘研 究員）	釈迦伝と聖者伝—ルーマニアに聞こえる 東洋の響き
	飯郷友康（ヘブライ大学博士 課程）	善男と幽霊—ユダヤ説話解釈の一例

2011年度

6月22日	第42回研究例会	
	青木慎一（立教大学博士課程 後期）	源氏物語の奈良絵本制作をめぐる
	安田千恵美（立教大学博士課 程後期）	近世女子用往来における「源氏物語」受容

2010年度

3月18日～ 19日	公開シンポジウム「〈語り〉—時代を超えて」（共催）	
1月21日	第41回研究例会	
	高陽（清華大学／立教大学日 本学研究所特別研究員）	東アジアの須弥山図～敦煌本とハーバ ード本を中心に
	琴榮辰（立教大学日本学研 究所特別研究員）	東アジアにおける桃太郎像の共有と変容
12月3日	第40回研究例会	
	石恩京（立教大学日本学研 究所特別研究員）	現代日本語の複合動詞
9月21日、 25日	公開シンポジウム「狂言と笑いと〈予言文学〉」（共催）	
9月17日～ 18日	公開シンポジウム「日本文化の笑いと〈予言文学〉」（共催）	
7月23日	国際シンポジウム「朝鮮半島の文化と宗教」	
7月10日	公開シンポジウム「ネイティブ・マインドⅡ」（立教大学地域系研究所共	

	催シンポジウム)	
5月21日	第39回研究例会	
	水口幹記(立教大学文学部助教)	日本呪譜の系譜―天地瑞祥・まじない書・道蔵―

2009年度

3月9日	公開講演会「東アジアの今昔物語と予言文学」(於・北京)	
1月9日～10日	国際シンポジウム「エコクリティシズムと日本文学研究―自然環境と都市」	
12月19日	公開講演会「沖縄の遊郭―ジュリとアンマー」(立教大学地域系研究所共催連続公開講演会「ネイティブ・マインド」)	
11月20日	第38回研究例会	
	岡田薫(立教大学日本学研究所特別研究員)	『仮名文字遣』の系統について
9月25日	第37回研究例会	
	李愛淑(韓国国立放送大学)	女性、宮廷、そして自己語りの文学
	李勇九(立教大学日本学研究所特別研究員)	日韓漢(字)語の品詞のずれについて
6月2日	第36回研究例会	
	加藤十握(武蔵高等学校・中学教諭)	小川島系捕鯨絵巻の類本に関する考察～鎌田共済会郷土博物館蔵『鯨一覽之巻』を中心に
4月17日	第35回研究例会	
	古川スーザン(立教大学日本学研究所特別研究員)	二十世紀における大衆の中での英雄、豊臣秀吉

2008年度

7月12日	公開国際シンポジウム「幻の「源氏物語絵巻」をもとめて」―近世初期の公家文化圏における『源氏物語』享受― 趣旨説明 小嶋菜温子(立教大学教授)	
	稲本万里子(恵泉女学園大学教授)	幻の「源氏物語絵巻」バーク本について
	エステル・レジェリー＝ポエール(フランス国立東洋言語文化大学准教授)	幻の「源氏物語絵巻」ベルギー本について

	渡辺雅子（メトロポリタン美術館主任学芸員） 北野良枝（東京芸術大学助教） 久保貴子（昭和女子大学講師） 鈴木淳（国文学研究資料館副館長）	コメント
5月9日	第34回研究例会	
	許南麟（ブリティッシュコロンビア大学）	近世の国際関係とキリシタン

2007年度

1月26日	第33回研究例会	
	楊曉捷（カルガリ大学教授、立教大学客員研究員）	中原康富・嘉吉二年十二月－ある絵巻享受の場合
	宮腰直人（立教大学兼任講師）	〈滑稽仏画〉小考－国会図書館蔵『地獄破』の挿話から
	青木慎一（立教大学大学院）	奈良絵本源氏物語について
12月15日	第32回研究例会	
	金賢旭（韓国外国語大学非常勤講師）	縁起伝承と渡来文化
12月14日 ～15日	国際シンポジウム「近世アーカイブズの多国間比較」（後援）	
12月6日	第31回研究例会	
	ヒュリヤ＝タシュ（アンカラ大学）	オスマン帝国期のアンカラ
7月14日	シンポジウム「捕鯨を通して見る世界 III－人類史としての捕鯨史の構築に向けて」	
6月15日	第30回研究例会	
	及川将基（立教大学大学院）	郡方毎日記にみる近世対馬の突取り捕鯨

2006年度

1月23日	第29回研究例会 ミニシンポジウム「スペンサー・コレクション資料をめぐって－立教SFR調査報告」 コメンテーター 渡辺雅子（メトロポリタン美術館）	
	長谷川範彰	スペンサーコレクション蔵『拾遺和歌集』

		について－奥書の検討を中心に
	目黒将史	スペンサーコレクション蔵『曾我物語絵巻』
	マシュー・トンプソン	ニューヨーク市立図書館・スペンサー蔵「堀河夜討」の翻刻
	綿引香織	スペンサーコレクション所蔵『熊野の本地』について
12月8日	第28回研究例会	
	徐禎完（韓国翰林大学教授／立教大学客員研究員）	「伎楽」追跡考
10月20日	第27回研究例会	
	矢田純子（お茶の水女子大学大学院）	伝統行事にみる鯨－長崎くんち・鯨の潮吹きを紹介－
7月8日	シンポジウム「『女性史』はジェンダーをどう受けとめるか」	
4月22日	第26回研究例会	
	グエン・ティ・オワン（ハノイ漢喃研究院研究員／立教大学客員研究員）	今昔物語集のベトナム語翻訳をめぐって

2005年度

1月13日	第25回研究例会 ミニシンポジウム「スペンサー・コレクション資料をめぐって」 司会 小嶋菜温子	
	安原真琴 渡辺憲司	松平定信の『桜狩紀行』について
	丹羽みさと	林忠正の印と資料
	宮腰直人	金平の＜地獄破り＞について－金平入道を手がかりに
	馬場淳子	「とりかへばやものがたり」(窪俊満画)について－メトロポリタン美術館蔵林忠正収集摺物集「春雨集」より－
11月26日	共催シンポジウム「描く日本、描かれる日本－可視化するアジア・アイデンティティ」	
11月7日	第24回研究例会	
	桜井敬人（ニューベットフォ	ジョン万次郎とアメリカ捕鯨

	ード捕鯨博物館学芸員)	
10月21日	第23回研究例会	
	横山晋一(ものづくり大学建設技能工芸学科専任講師)	歴史的建造物の保存について
7月8日	第22回研究例会	
	上里隆史(早稲田大学大学院)	15~17世紀那覇の港町と「倭人」居留地
	新島奈津子(専修大学大学院)	那覇港湾施設、御物グスクにみる琉球
5月27日	第21回研究例会	
	渡辺美季(日本学術振興会特別研究員(PD)、東京大学東洋文化研究所)	沖縄県立博物館蔵『琉球國圖』についてー古琉球の情報と元禄時代の地図文化ー
	照沼麻衣子(立教大学大学院)	近世期琉球の遊女について

2004年度

1月14日	第20回研究例会	
	デビッド・ネルソン(インディアナ大学大学院)	町奉行心得書にみる近世武士権限の根拠
12月3日	第19回研究例会	
	佐藤壮広(本研究所特別研究員)	沖縄の民間巫者と戦死者の追悼
10月8日	第18回研究例会	
	趙徳宇(南開大学日本研究院助教授・本研究所客員研究員)	キリシタンの伝来と受容における中日比較
9月25日	シンポジウム 第1回クジラ科	
	後藤明(同志社女子大学現代社会学部教授)	神話から生物学へーオランダの Het Walvis Boek からオセアニアの鯨神話へ及ぶ
	門田修(スタジオ「海工房」主監 映像作家/作家)	鯨・海豚猟の映像取材から
	千石英世(立教大学教授)	人を食うこと、鯨を食うことー『白鯨』は語るー
7月17日	公開シンポジウム「歴史における物語と情報」	
	司会 藏持重裕(立教大学)	
	高部淑子(日本福祉大学知多)	情報の伝播と近世社会

	半島総合研究所)	
	デーヴィッド・ピアロック(南カリフォルニア大学)	歴史の裏側－『平家物語』の語り－
	西岡芳文(神奈川県立金沢文庫)	富士山をめぐる知識と言説－中世情報史の視点から－
	古橋信孝(武蔵大学)	沖縄のユタと語り
6月19日	第17回研究例会	
	位田絵美	江戸時代が生んだ英雄たち－長崎物のなかから－
	ジャン・クリスチン・ロイクテンバーガー(本研究所特別研究員)	江戸時代の「切支丹」物語と実録
5月15日	シンポジウム「地域認識としての東アジアとアイデンティティ」(共催)	
	荒野泰典(立教大学)	『東アジア』の発見とアイデンティティ
	金鳳珍(北九州市立大学)	連帯と自主の相克－近代朝鮮思想史における東アジア連帯意識の漂流と失踪－
	貴志俊彦(島根県立大学)	『大東亜共栄圏』構想の解釈
	羽田正(東京大学近世西アジア史) 弘末雅士(立教大学近世・近代東南アジア史) 石崎等(立教大学近代日本文学) 豊見山和行(琉球大学琉球史)	コメント
4月17日	第16回研究例会	
	サオワラック・スリヤウオンパイサーン(チュラーロンコーン大学教授)	謡曲にみられる親子の姿

2003年度

1月16日	第15回研究例会	
	藏持重裕(立教大学教授)	対馬久根田舎「初村家文書」について
11月8日	第14回研究例会	
	遠藤ゆりこ(立教大学大学院)	中近世移行期の平和維持と婚姻関係－奥羽における保春院のはたらき－

10月11日	第13回研究例会	
	加藤十握（武蔵高校・中学教諭）	近世初期対馬藩の学問～陶山訥庵の場合
6月28日	公開シンポジウム「戦時下/日本の〈文化・文芸・国文学〉」	
	司会 小嶋菜温子（立教大学文学部教授）	
	小林正明（青山学院女子短期大学教授）	戦時下の源氏物語－受難と反逆、そして屈折の国文学－
	藤井仁子（立教大学文学部助手）	柳田國男と文化映画－昭和十年代における日常生活の発見と国民の創造/想像
	ノーマ・フィールド（シカゴ大学教授／立教大学招聘研究員）	転向文学が探求したもの－村山知義、佐多稲子、そして中野重治－

2002年度

9月21日	第12回研究例会	
	ジャン・ヒュセイン・エルキン（アンカラ大学講師）	幕末日本の「第三世界の発見」－幕末日本のトルコ認識の形成－
	ミハエル・キンスキー（フンボルト大学日本学研究所研究員）	江戸時代の食の礼法
6月29日	公開シンポジウム「遊女の声を聞く－中世から近代へ－」	
	司会 渡辺憲司（立教大学文学部教授）	
	小峯和明（立教大学文学部教授）	水辺と街道の遊女－中世の風景から－
	荒野泰典（立教大学文学部教授）	国際関係のなかの遊女－遊女は「防波堤」か？－
	菅聡子（お茶の水女子大学大学院人間文化研究科助教授）	二つの〈吉原〉－樋口一葉『たけくらべ』 広津柳浪『今戸心中』をめぐって
6月7日	第11回研究例会	
	パティ・カメヤ（シカゴ大学大学院）	『近世畸人伝』の世界：道徳、放蕩、想像の空間

2001年度

1月19日	第10回研究例会	
	郭麗（立教大学日本学研究所）	幕末遣外使節の西洋認識

	特別研究員)	
12月22日	第9回研究例会	
	出口久徳 (立教大学大学院)	近世の『平家物語』をめぐって—絵入版本出版を中心に—
10月31日 ~11月2日	国際シンポジウム「日本文化の境界と交通」	
7月14日	第8回研究例会	
	申東珪 (立教大学大学院)	朝鮮漂着オランダ人の日本への送還—ハメル一行の場合—
6月30日	第7回研究例会	
	位田絵美 (名古屋工業大学大学院非常勤講師)	台湾“浜田事件”をめぐる『長崎記』の存在
	田中葉子 (立教大学大学院)	描かれたアメリカ人—ペリー来航時のかわら版をもとに
4月21日	第6回研究例会	
	安原眞琴 (立教大学非常勤講師)	扇絵と和歌

2000年度

12月9日	第5回研究例会	
	阿諏訪青美 (立教大学大学院)	さい銭のゆくえ—中世後期の「信仰経済」
11月18日	第4回研究例会	
	上白石実	近世後期川根茶業の展開と地域形成
10月21日	第3回研究例会	
	曹喜澈	韓国の「日本文化開放」
7月22日	公開講演会「16世紀前後における文化交流の諸相」	
	岸野久 村井早苗 ユルギス・エリソナス	
6月10日	第2回研究例会	
	高橋公明	文学空間のなかの鬼界島と琉球
5月13日	第1回研究例会	
	パスカル・グリオレ	散らし書きの歴史と文字の中の女性と男性